



# 滝田医院ニュース

022-0001 岩手県大船渡市末崎町字細浦77番地 滝田医院  
電話0192(29)3108 内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・リハビリテーション科

日本内科学会認定内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医 滝田 有  
第11号 発行日 2006(平成18)年6月12日

## おかげさまで開業4年目に入りました。

### 目次:

|           |    |
|-----------|----|
| 開業3周年を迎えて | 1面 |
| インターネット情報 | 1面 |
| ジェネリック医薬品 | 2面 |
| 駐車場でのお願い  | 2面 |
| 診察室から     | 2面 |

この4月1日をもって、当院は開業3周年を迎えました。これもひとえに患者さんや地域住民の皆さんのご支援のたまものと思っています。4年目の今年も、職員一同初心を忘れず仕事に励みます。

今の日本の社会は経済効率優先となつてしまいました。効率の良いお金儲けのために、都会に人と金は集められ、地方の切捨てが始まっています。医師も看護師も病院も、都市部への集中・偏在がすすんでいます。県立病院も専門性の高い診療科を新幹線沿線に集約させる意向のように見受けられます。県立病院中、有数の規模を誇り、3次救急を担う基幹病院であるはずの大船渡病院でさえ、呼吸器科、神経内科などの常勤医がいなくなりつつあります。そのよう

な中で地域医療を支える私ども開業医の存在は相対的に重要になってくるものと思われれます。いわゆる「町医者」だけはいけない。患者さんが親しみやすい「町医者」の良さを保ちながら、同時に高い次元の専門性も追求していかねばなりません。内科専門医、循環器専門医を維持しながら、この気仙でも全国水準の医療を提供し続けられるように、努力して参ります。

皆様も当院についてお気づきの点がありましたら何なりと医師、職員にお申し付け下さい。



### 臨時休診のお知らせ

6月22日(木) 午後は  
休みます。

同日午前中は診療します。

医師会の恒例行事「保険問題講習会」に出席するためです。気仙管内の他の開業医も大部分休診となりますのでご注意ください。

### インターネットでの当院・医師会のご案内

このたび気仙医師会ではホームページを作成しました。インターネットもしくは携帯電話からご覧になれます。<http://kesen-med.or.jp>と入力してお入り下さい。内容は医師会所属の開業医のご紹介や産業医、休日当番医の名簿、「赤ちゃんふれあい体験」の写真などとなっています。当院の医師が医師会の広報担当となっていますので、気仙医師会ホームページに関してご意見、ご要望などがありましたら、お気軽にお知らせ下さい。

また当院のインターネット上の情報は、「いわて医療情報ネットワーク」や「民間の情報ページ CityDo!」でもご覧になれます。さらに日本内科学

会や日本循環器学会のホームページでは、各県別に専門医の名簿を公開しています。またアナフィラキシー対策フォーラムのホームページでは、治療薬「エピペン」の処方が可能な医療機関として当院が紹介されています。

#### いわて医療情報ネットワーク

<http://med-info.pref.iwate.jp>

City DO! <http://citydo.com>

日本内科学会 <http://www.naika.or.jp>

日本循環器学会 <http://www.j-circ.or.jp>

アナフィラキシー対策フォーラム

<http://www.anaphylaxis.jp>



## ジェネリック医薬品についてのお話。

最近テレビで「ジェネリック医薬品」の宣伝を頻繁にみるようになりました。何だか安くていい薬のように聞こえます。新しい薬の種類なのでしょうか？

いいえ、それは違います。「ジェネリック」とは無印、ノーブランド品という意味です。正式には「後発医薬品」といいます。また新しい薬でもありません。昔からたくさん種類が発売され、いつでも処方できるようになっています。

医薬品は毎年どんどん新しい物が開発されています。そしてひとつの新薬が発売されるまでには、何年もの長い時間、多大な労力と莫大な開発費がかかります。このため新薬(先発品)は発売後数年間は特許がついて、同じ成分の薬を他の会社が勝手に発売できないようになっています。この特許が切れたあと

に、本来開発したメーカー以外の会社と同じ成分で発売する薬を「ジェネリック」といいます。開発費はかかっていないので当然値段は安くなります。では効き目も新薬(先発品)とくらべて同じなのでしょう？

当院では以前から、医師が先発品と同等の効き目のあると判断した「ジェネリック」は積極的に処方しています。しかし処方薬全てをジェネリックに変えるのはいろいろな理由から賛成できません。

ご不明の点があれば診察時に直接医師にお尋ね下さい。



## 駐車場についてのお願いです。

当院の駐車場の中で玄関に一番近い位置に、写真のような身障者用のスペースを設定しています。ところが、ごく少数ですが身障者でもない患者さんがこのスペースに駐車する場合があります。本当に歩けない方や車椅子の方が不便な思いをします。気づいたときは職員が注意させていただいています。皆さんも充分お気をつけ下さい。

また、身障者スペースに駐車できないときに正面の茶色い歩道に無理やり車を入れてくる方がいます。歩いて来院される患者さんが大変危険ですので、歩道に乗り上げるのはやめてください。無理に入った車のために、歩道

脇の外灯も破損したことがあります。

あまりくどくど書くような事柄ではありませんね。皆様の良識に期待します。



## 診察室から

❖ 天候不順のため、風邪が少しはやっています。また風邪ウイルスがお腹にきて吐き気や下痢になるばい(ウイルス性胃腸炎)もあります。今年はスギ花粉があまりひどくなかったのですが、6月に入ってイネ、カモガヤなどの花粉に悩まされる患者さんも来院されています。

❖ 当院は小児科は標榜していませんが、小さいお子さんも多数受診します。当院の待合室は吹き抜けのバリアフリー空間ですので、遊びたい気持ち、走りたくなる気持ちもわかりますが、他の患者さんの迷惑にならぬように、ご家族が注意して

ださい。お子さんだけでなく患者さん皆さんにとっての快適な空間をつくりたいと思います。ご協力お願いします。

❖ 3月25日、お休みをいただき、名古屋で開催された日本循環器学会学術集会に出席してきました。例年3月下旬に開催されるこの学会は、専門医の資格維持に欠かせない勉強の機会です。毎年休診でご迷惑をおかけしますが何卒ご容赦下さい。また医者の仕事は医院の中にとどまりません。学校医、産業医、福祉事務所嘱託医、介護保険認定審査や医師会活動などなど多岐にわたります。休みの日でも休んでいるわけではありません！ご理解下さい。